

平成30年太宰府市議会第1回（3月）定例会 議事日程

《 第 4 日 》

平成30年3月8日（木）午前10時開議

日 程 第 1	再 開 宣 告	(下記、一般質問者及び質問項目一覧表のとおり)
	一 般 質 問	
	散 会 宣 告	

記

一 般 質 問 者 及 び 質 問 項 目 一 覧 表

順位	質 問 者 【議席番号】	質 問 項 目
1	原 田 久美子 【12】	<p>1 大宰府史跡に関する整備について</p> <p>(1) 歴史の散歩道の整備について 舗装の劣化が目立っているようだが道路の整備、改善計画について伺う。</p> <p>2 公共交通について</p> <p>(1) 市内のバス運行について</p> <p>①市内にまほろば号の通っていない地域と路線バスしか通っていない地域について伺う。</p> <p>②まほろば号が通っていない路線バスも市内のバスは全て100円に統一すべきと考えるが、運営する民間会社への働きかけはできないか伺う。</p> <p>3 公共施設の整備について</p> <p>(1) とびうめアリーナと周辺の道路整備について</p> <p>①川久保橋からとびうめアリーナまで、福岡県保健環境研究所前に歩道がない。今後の歩道整備計画について伺う。</p> <p>②体育館の出入り口の標識と駐車場の看板については、小さくて分かりづらいとの意見があるが市の見解を伺う。</p>
2	村 山 弘 行 【17】	<p>1 松川運動公園、上下水道事業センター、公文書館の入口看板表示について 県道からの入口に看板があるが見えにくく、夜はほとんど役に立っていない。ソフトボール大会の会場等になったとき、入口看板を見逃したり、通り過ぎてしまうという声がある。もっと目立つような表示が必要だと思いが見解を伺う。</p> <p>2 市道縁石の反射板について</p> <p>(1) 長浦台のバス通りは車道と歩道の区切りにブルーの反射板が設置されており、夜でも安心して通行できる。青葉台は吉松のファミリーレストラン付近は設置されているが、長浦台の変形5叉路まで設置する予定なのか伺う。</p> <p>(2) 市内ではどれだけ設置されているのか伺う。</p> <p>(3) 未設置個所の今後の予定は。</p> <p>3 空き家、土地保有者不明の状況と対策について 市内における空き地、空き家の実態はどうなっているのか。また、県の新規事業と連携して対応していくのか伺う。</p> <p>4 国民健康保険の県との一元化に伴うことによる、国民健康保険税について 平成30年度から、県との共同運営を行う新制度に移行することによって、本市の国民健康保険税などの個人負担分はどうなるのか伺う。</p>

3	小 畠 真由美 【10】	<p>1 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 在宅医療と介護の連携、さらには多職種連携による在宅医療体制の構築について伺う。</p> <p>(2) 市の保険者機能の抜本的強化による自立支援、重度化防止への取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 地域包括支援センターの機能強化等について伺う。</p> <p>(4) 介護保険と障害福祉制度に新たに共生型サービスを位置づけることについて伺う。</p> <p>(5) 高齢者の歯科検診について伺う。</p>
4	上 疆 【11】	<p>1 太宰府市地域包括支援センターについて</p> <p>この事については、平成29年9月議会にて一般質問をしたが、前芦刈市長は地域包括支援センターの複数設置については、平成29年度の施政方針の中で、地域包括支援センター運営協議会における審議結果を見守っているところだす等、優柔不断な回答のままで今日に至っているが、楠田新市長になられたので、同様の質問をさせていただく。</p> <p>現在、太宰府市地域包括支援センターは、太宰府市いきいき情報センター内1階の高齢者支援課内に1箇所しか設置されていないため、これまで多くの市民の皆様から最低でも西の方に1箇所は設置する必要があると、何年もの間要望されているが、どのように考えておられるのか、市長のご所見を伺う。</p>
5	船 越 隆 之 【3】	<p>1 渋滞対策について</p> <p>県道筑紫野古賀線の五条交差点から君畑交差点までの渋滞対策について伺う。</p> <p>2 防災対策について</p> <p>連歌屋1丁目12、醍醐池ののり面の防災対策について伺う。</p>
6	陶 山 良 尚 【9】	<p>1 市長の市政運営について</p> <p>(1) 今後のまちづくりについて</p> <p>任期4年間どのようなビジョンをもって、今後のまちづくりに臨まれるのか市長の見解を伺う。</p>
7	笠 利 毅 【5】	<p>1 市内各校の授業協力者について</p> <p>授業協力者を各学校の特色と子どもの成長のために必須のものと位置づけ、より積極的に活かしていけないか、見解を伺う。</p>